

人が辞めない、育つ会社へ

— 地域の実践者に学ぶ“人を活かす経営”のヒント —

本イベントは塩尻市が主催する令和7年度「人的資本経営推進事業」の一環で開催いたします。後日、希望企業5社に対して半年間の人事戦略の策定・実装（採用、育成、定着等）の伴走支援を実施します。

【日時】 2025年7月18日（金）
15:30～17:00

【会場】 えんぱーく イベントホール
（塩尻市大門一番町12-2）

【参加費】 無料（事前申込制）

【対象】 塩尻市内の中小企業経営者・人事担当者

第一部 | 講演 15時30分～16時40分

最初はうまくいかなかった。 だからこそ見えた“人を活かす”経営

長野県山ノ内町の老舗旅館の三代目として再建に挑み、多額の借金や経営危機を乗り越え、おもてなし経営と人材育成の仕組みを構築。社員との信頼関係を築き、“人が辞めず、育つ”組織づくりに取り組んできた湯本社長が、自らの経験を語ります。

第二部 | 事業説明 16時40分～17時00分

一歩ずつ、“人を活かす会社”へ 伴走支援プログラムのご案内と実践事例紹介

令和7年度も塩尻市では、市内5社限定で伴走支援を実施します。採用・育成・定着といった「人に関する課題」への取り組みを支援する本事業について、前年度・前々年度の参加企業の事例とともにご紹介します。

<こんな企業や経営者におススメ>

- ☑ 採用してもすぐに辞めてしまう
- ☑ 社員が定着しない／育成がうまくいかない
- ☑ 幹部人材を育てたいが、仕組みがない
- ☑ 自社の強みを活かした組織づくりに挑戦したい



第一部 講師

湯本 晴彦 氏

有限会社ホテルさかえや
（春蘭の宿さかえや）代表取締役
長野県山ノ内町出身。長野県渋温泉の「春蘭の宿さかえや」の経営者。1996年にUターンし、2006年より代表取締役。地域・人に寄り添った活動を展開し、倒産寸前の宿から、旅館甲子園で日本一を二連覇。

著書他

『人生が変わった師匠の教え』

『しくじり社長の旅館奮闘記』

